

CASBEE®広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)フクダ電子広島販売株式会社新社屋新築工事	階数	地上4F
建設地	広島県広島市西区井口明神1丁目1719番1.1719番2の一部.1719番3	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	114 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年4月 予定	評価の実施日	2020年10月7日
敷地面積	2672.96㎡	作成者	(株)エネ・グリーン 日井 千尋
建築面積	689 ㎡	確認日	2020年10月7日
延床面積	2,139 ㎡	確認者	(株)エネ・グリーン 定森 淳一



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.1	スコア = 2.1	スコア = 3.1
設計の計画段階に配慮した事項 断熱性の高い外壁材を使用し、建物の熱負荷抑制に配慮した。//// 過半に省水型便器及び節水型水栓を採用し、資源・マテリアル対策に配慮した。/ライフサイクルCO ₂ 排出量を85%に抑制し、地球温暖化に配慮した。	設計の計画段階に配慮した事項 /駐輪・駐車台数義務台数を満たす、南北2ヶ所に入出口を分散し、交通負荷抑制に配慮した。	設計の計画段階に配慮した事項 耐用年数の長い仕上材料及び配管材料を使用し、耐用性の向上に努めた。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される